

量子論的意思決定モデルの数理

浅野真誠

概要

ゲーム理論は、複数のプレイヤー間の意思決定を解析する理論であり、ナッシュ均衡とよばれる解概念を中心として「合理的な意思決定とはなにか？」を説明します。しかし、囚人のジレンマゲームなどの例にみられるように、ゲーム理論の「合理的な意思決定」は矛盾をはらんでいる場合があります。本講演ではこの矛盾の要因を理論に組み込むためには、量子力学的な重ね合わせの状態を用いたフレーム・ワークの中でゲーム理論を捉えなおすことが不可欠であることを指摘します。さらに、最近の研究において私が提案した量子論的意思決定モデル、そこで解析される古典的意味での「合理的解」を得ない意思決定過程について説明する予定です。